

秋の旅行

# 紅葉の近江路と 佐川美術館

石山寺は、紫式部が参籠して『源氏物語』を執筆したことで知られる。境内は巨大な硅灰石(天然記念物)の上に建てられており、寺名の由来となっている。

日本画の平山郁夫氏と現代彫刻の佐藤忠良氏、陶芸の樂吉左衛門氏らの作品を中心に集めた美術館。水に浮かぶ美術館として有名。いくつかの広い部屋に分かれているのでソファに座ってゆっくり観ることができ癒される美術館です。

【旅程表】 出発場所→鈴鹿IC→土山SA(集結)→瀬田東IC→9:40~11:00石山寺(拝観)→11:30~12:00近江神宮(参拝)→12:30~13:30琵琶湖大橋米プラザ(昼食)→13:40~15:00佐川美術館(見学)→15:10~15:35鮎家の郷(買い物)→栗東IC→鈴鹿着17:10~18:20頃



2014年 **11月22日(土)** 雨天決行

集合場所  
出発時間

- ①号車 鈴鹿市文化会館バス停(西条) **8時00分**  
②号車 鈴鹿市体育館西(江島) **7時40分**  
→伊船新田バス停 **8時10分**

参加費

6,000円(昼食1,340円、入館料1,200円含)  
子ども 2,000円(食事なし)、食事付き4,500円

\*先着90名で締め切ります。お申し込みはお早めに!  
当日、前日のキャンセルは半額負担をお願いします。



お申し込みは、石田秀三 ☎371-0423、森川ヤスエ ☎384-3740  
または「しんぶん赤旗」集金者までお願いします。